

災害につよいまちづくりをめざして

～ (仮称)災害ボランティアネットワーク会議設置運営事業 ～



(仮称)災害ボランティアネットとは、公的機関や自治会、企業などを構成団体とし、災害時に迅速な救援・支援活動ができるよう協働の場を設け、日頃から災害に備えた取り組みを進めることで、ひとつの大きなネットワークを構築することを目的にしています。

(仮称)災害ボランティアネット構築に向けて現在次のようなことに取り組んでいます。



① 組織化に向けて関係団体の参画への働きかけ



大阪狭山市社会福祉協議会では、昨年発生した数々の自然災害や、8月に大阪狭山市と「災害時のボランティア活動に関する協定」を締結したことにより「災害に強いまちづくり」を目指し、(仮称)災害ボランティアネットワークを新たに立ち上げます。今後「災害に強い住みよい大阪狭山市」を目指して取り組んでいきますので、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い致します。



② 参画予定団体による東日本大震災の被災地視察



③ 市民向けの防災・減災に対する啓発活動と講演会の開催



現地の声に耳を傾けて...

市民の方を対象に「第1回災害ボランティアネット研修会」を開催します!

とき 3月中旬
ところ SAYAKAホール

問い合わせ
ボランティアセンター
☎ 367-6601

詳しくは、市広報3月号をご覧ください。

会員募集のお礼

平成23年度の社協会員加入にご協力・ご支援ありがとうございました。

皆様方にご協力いただきました社協会員会費は、貴重な自主財源として地区福祉委員会や小地域ネットワーク活動の費用など地域福祉の向上のため有効に活用させていただきます。

平成23年12月末現在

種別	会員数(人)	金額(円)
正会員	6,346	6,346,000
賛助会員	114	342,000
特別会員	52	260,000
組織構成会員	14	70,000
合計	6,526	7,018,000

共同募金・歳末たすけあい募金にご協力ありがとうございました

平成23年12月末現在

平成23年度の共同募金運動は、一般募金が3,479,856円、歳末たすけあい募金は1,684,848円が寄せられました。

市民のみなさまをはじめ市内の各事業所・学校・関係団体等からあたたかいご協力をいただきました。

23年度 歳末たすけあい募金 配分金

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	団体名等	今年度申請事業名	配分額
地区福祉委員会委員長連絡会	大阪狭山市市民養育児童委員協議会	大阪狭山市老クラブ連合会	難病の会 さくらんぼ	ゆずり	手話サークル ゆう	クラフトハウス	特定非営利活動法人あんのの会	大阪狭山市原爆被爆者の会	大阪狭山市母子寡婦福祉会	新春親親会及び研修会	新春コンサート	120,000
新善友愛助間活動(ひとり暮らし高齢者訪問事業)	新春演芸大会	クリスマス会及び新年交流会	福祉障がい者(障害)クリスマス交流会	福祉障がい者(障害)クリスマス交流会	福祉障がい者(障害)クリスマス交流会	福祉障がい者(障害)クリスマス交流会	福祉障がい者(障害)クリスマス交流会	福祉障がい者(障害)クリスマス交流会	福祉障がい者(障害)クリスマス交流会	福祉障がい者(障害)クリスマス交流会	福祉障がい者(障害)クリスマス交流会	59,600
合計												1,795,100

共同募金の使われ方

昨年度、市民のみなさまからお寄せ頂いた共同募金(一般募金)は、次の各種事業の費用の一部に活用されています。

区分	事業内容
老人福祉活動費	ひとり暮らし老人会食会(月2回・さつき荘で実施)
障がい児・者福祉活動費	福祉団体活動助成
児童・青少年福祉活動費	福祉協力校活動助成(市内小・中・高等学校11校)
福祉育成・援助活動費	地域福祉・地区福祉委員会活動
	はばたきフェスタ
	社協だよりの発行(年3回)
	ボランティア活動助成
	民児協だより「さくら」の発行(年1回)

12月5日(月)に、老人福祉センター「さやま荘」にて大阪府立大学准教授 小野達也先生を迎え

合同研修会

理事・監事・評議員・組織構成会員・地区福祉委員



地域福祉を取り巻く現状から、現代社会の諸問題について触れた後、とうずれば安心して暮らせる福祉コミュニティづくりができるかについて話されました。約2時間の講演でしたが、みなさん真剣に受講されていました。

参加者からは地域福祉の流れやコミュニティづくりの大切さがわかった「やらされた後、さうではなく、互酬※こそこの精神に基づいて取り組めれば、活動も難しい」との感想がありました。反面「地域での支援には限界があるのでは」との意見もありました。

「一人でも安心して暮らせる」福祉コミュニティづくりをテーマに研修会を開催しました。



真剣に聴き入る

♡あたたかい善意をありがとうございました♡

平成23年9月上旬から平成23年12月下旬までに預託をいただきました方のご芳名は左記のとおりです。(敬称略・預託順)

- 《個人の部》 西口節雄 匿名(1件)
- 《団体他》 大阪狭山市商工会女性部 スケッチ会 てんとう虫

大阪狭山市茶華道協会

福祉センターだより

やさしい楽しい 英会話講座開催

福祉センターでは、リタイア後初めて海外旅行をとお考えられる皆様を、対象に「海外旅行をもっと楽しむ」ための英会話講座を開催しています。講師に関西外国語大学の小林先生をお迎えし、12月2日より、全10回シリーズで実施しています。講座には24名の申し込みがあり、アルファベット



学ぶよろこび

ご寄付はぜひ社協へ

社協では、善意の寄付や香典返しの代わりの寄付、バザーやイベント等の収益の一部などを地域福祉向上のため、様々な形で地域に還元しております。

- 地域での行事でお使い頂ける、貸し出し用備品の購入(イカ焼き機・ポップコーン機・綿菓子機等保有)
- 社協で行われる事業への助成なお寄付金は、税控除の対象となっております。お礼状につきましては、社会福祉協議会でご用意させていただきます。

☆お問い合わせ ☎367-1761

地域包括支援センター ホットと空間



ホットする集い

「介護者家族の集い」の応援隊(支援者)も地域ケア会議のスタッフだけでなく、健康運動療法士・管理栄養士・理学療法士・音楽療法士等の

「介護者家族の集い」の応援隊(支援者)も地域ケア会議のスタッフだけでなく、健康運動療法士・管理栄養士・理学療法士・音楽療法士等の

を支援する活動への広がりを感じています。今後この「介護者家族の集い」が、もっと多くの介護の仲間が集える「ホットと空間」になればと願っています。

次回の「介護者家族の集い」は、第5回「ハートケアフェスタ」の中で開催いたします(2月26日(日)13時~13時50分 SAYAKAホール2階 大会議室) 参加希望の方は、地域包括支援センターまでお申し込みください。 社会福祉士 中村 和代

お問い合わせ 申し込み ☎368-9922

地域ふれあい通信

南第一地区福祉委員会では、福祉委員の知識向上を目的に、毎年福祉委員の研修会を実施しています。今年度は、地域内の介護施設の現状を把握するために12月9日(金)市内の福祉施設の見学を行いました。当日は、31名の参加があり2コースに分かれ、Aコースは「くみのき苑」「ファースト・フレンド」「ロココース」は「陽だまりの丘」「みのき苑」を見学しました。見学先では、各施設の担当の方から概要説明を受け、施設内の各所(居室や食堂等)を見学しました。各施設とも利用者への快適な空



説明に納得

…さつき荘相談室までどうぞ…

- 心配ごと相談 毎週月曜日 午後1時~4時
 - 身体障がい者相談 第1・2・3・4金曜日 午後1時~4時
 - ひとり親家庭相談 第1・3土曜日 午前10時~正午
 - 知的障がい者(児)相談 1・2・3・4水曜日 午後1時~4時
- 祝日などで相談日に変更になる場合があります。 電話での相談・問い合わせは ☎367-1761
- 子育ておしゃべりライン ☎367-6601 毎月第2・4木曜日 午前10時~午後4時

ハートケアフェスタ

南河内最大級の介護・福祉展「ハートケアフェスタ」が開催されます。

2月25日(土) 午前10時から午後4時
2月26日(日) 午前10時から午後3時30分

とこ SAYAKAホール (小ホール・コンベンションホール・展示ホール 他)

※詳しくは市広報2月号をご覧ください。みなさまのご来場をお待ちしております。

編集後記

年を重ねる毎に一年が経つのが早い。取りわけ昨年は「一番良かった」ように思う。震災で沢山の人が亡くなり、街が消失して全てを失い、ゼロからの出発。復興はまだ先の

被災地の人たち・高齢の人・障がいを持った方が、寒い冬をどう過ごすているのか...心が痛む。遠くから見守る私たちは、光が見えるよう、みんなで支えていかなければならないと強く思っている。(S) (記)